

令和8年度

大阪府小学生すくすくウォッチ
結果に関する参考資料

柏原市教育委員会

1. 目 的

こどもたち一人ひとりが、学びの基盤となる言語能力や読解力、情報活用能力及び問題発見・解決能力等を向上させ、これからの予測困難な社会を生き抜く力を着実につけること。

2. 調査概要

(1) 調査日 令和8年4月22日(水)～4月30日(木)

(2) 対象学年 小学校 第5・6学年

(3) 調査内容

第5学年： 国語・算数・

理科・教科横断型問題(わくわく問題)・アンケート

第6学年： 理科・教科横断型問題(わくわく問題)・アンケート

教員： アンケート

※アンケート調査はオンライン方式で実施。

《教科問題》

当該学年までに定着すべき学習内容で、基礎的な知識及び技能とともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を問う問題等

《教科横断型問題(わくわく問題)》 ※第5・6学年共通問題

特定の教科の枠にとらわれず、複数の文書や資料から情報を読み取ったり、問いに対して判断の根拠や理由を明確にして自身の考えを表現したりする力を問う問題等

《児童アンケート》

児童自身の目標に向かって頑張る力、気持ちをコントロールする力、人と関わる力、次の学びや生活にいかす力、好奇心等に関する内容や、学習状況、学級や授業等に関する意識等

※調査問題等の資料は、大阪府ホームページに掲載されています。

調査問題：

https://www.pref.osaka.lg.jp/o180080/shochugakko/sukusuku/r8_monndai.html

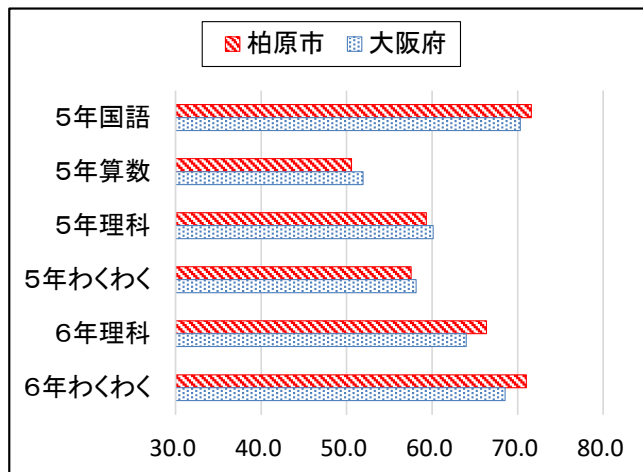
結果概要(大阪府教育庁)：

<r08sukusukukekkagaiyou.pdf>

各教科・教科横断型問題(わくわく問題)【平均正答率】

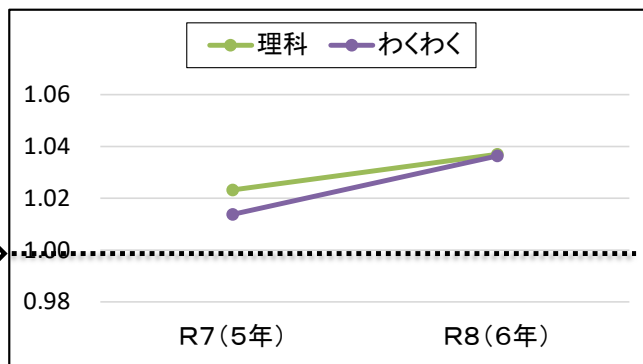
① 平均正答率(単位: %)

	柏原市	大阪府	対府比
5年国語	71.6	70.3	1.02
5年算数	50.6	51.9	0.97
5年理科	59.3	60.1	0.99
5年わくわく	57.5	58.1	0.99
6年理科	66.4	64.0	1.04
6年わくわく	71.0	68.5	1.04



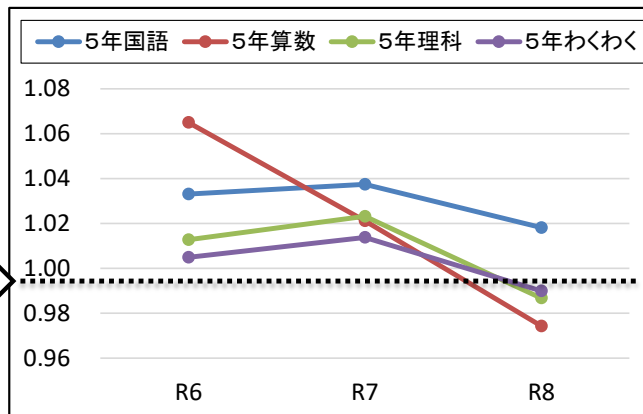
② 同一集団(現6年)の経年変化(対大阪府比)

	R7(5年)	R8(6年)
理科	1.02	1.04
わくわく	1.01	1.04

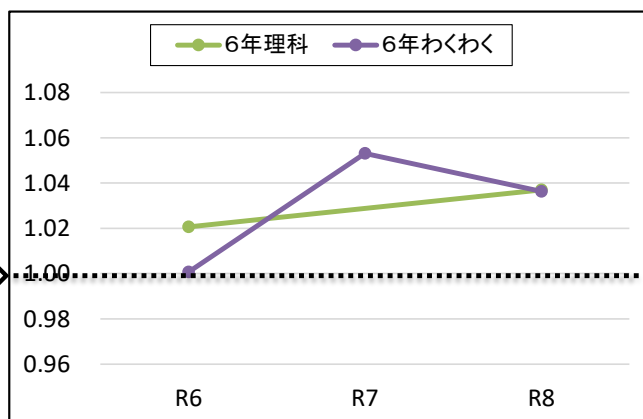


③ 同一学年での比較(対大阪府比)

	R6	R7	R8
5年国語	1.03	1.04	1.02
5年算数	1.06	1.02	0.97
5年理科	1.01	1.02	0.99
5年わくわく	1.00	1.01	0.99



	R6	R7	R8
6年理科	1.02		1.04
6年わくわく	1.00	1.05	1.04



各教科【平均正答率(問題別概況)】

5年【国語】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		差 (市-府)
				柏原市	大阪府	
全体			17	71.6	70.3	1.3
学習指導 要領の 内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	15	70.7	69.8	0.9
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	78.1	75.6	2.5
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	78.3	72.5	5.8
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	—	—	—	—
		B 書くこと	5	67.9	67.8	0.0
		C 読むこと	—	—	—	—
評価の観点		知識・技能	17	71.6	70.3	1.3
		思考・判断・表現	5	67.9	67.8	0.0
		主体的に学習に取り組む態度	—	—	—	—
問題形式		選択式	8	73.4	71.9	1.5
		短答式	9	69.9	68.9	1.1
		記述式	—	—	—	—

5年【算数】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		差 (市-府)
				柏原市	大阪府	
		全体	6	50.6	51.9	▲ 1.3
学習指導要領の領域		数と計算	3	37.5	39.3	▲ 1.8
		図形	2	51.8	52.1	▲ 0.3
		測定／変化と関係	2	50.2	54.0	▲ 3.8
		データの活用	1	63.7	64.4	▲ 0.7
評価の観点		知識・技能	4	44.7	46.4	▲ 1.6
		思考・判断・表現	2	62.3	63.0	▲ 0.7
		主体的に学習に取り組む態度	—	—	—	—
問題形式		選択式	1	42.7	42.6	0.1
		短答式	3	45.4	47.6	▲ 2.2
		記述式	2	62.3	63.0	▲ 0.7

5年【理科】

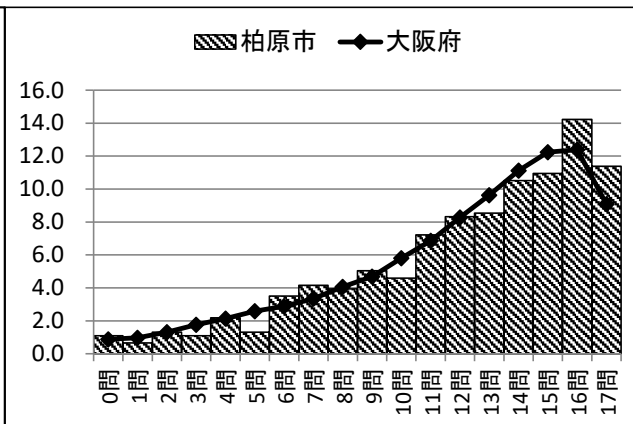
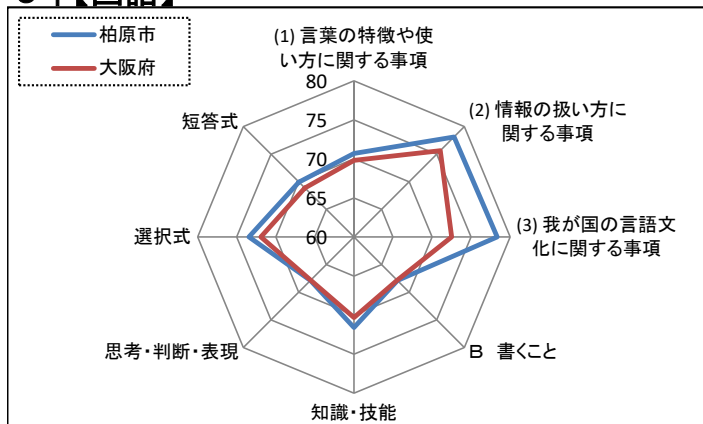
分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		差 (市-府)
				柏原市	大阪府	
		全体	11	59.3	60.1	▲ 0.8
学習指導要領の領域		「エネルギー」を柱とする領域	5	51.9	52.8	▲ 1.0
		「粒子」を柱とする領域	2	76.7	78.7	▲ 2.1
		「生命」を柱とする領域	1	65.8	57.3	8.5
		「地球」を柱とする領域	3	58.0	60.8	▲ 2.8
評価の観点		知識・技能	6	52.9	52.8	0.1
		思考・判断・表現	5	67.0	68.9	▲ 1.9
		主体的に学習に取り組む態度	—	—	—	—
問題形式		選択式	9	60.4	62.2	▲ 1.8
		短答式	3	63.2	60.5	2.7
		記述式	1	43.4	44.4	▲ 1.0

6年【理科】

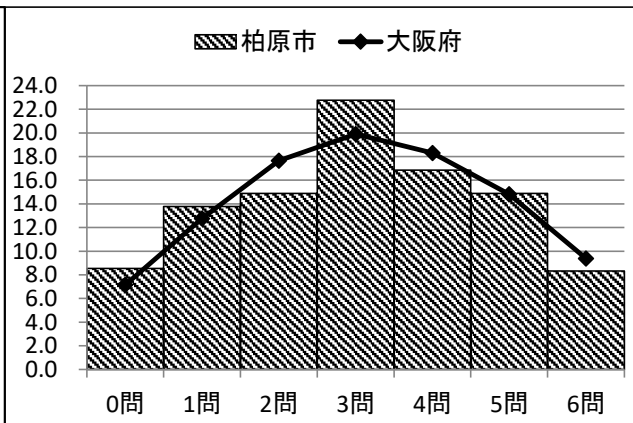
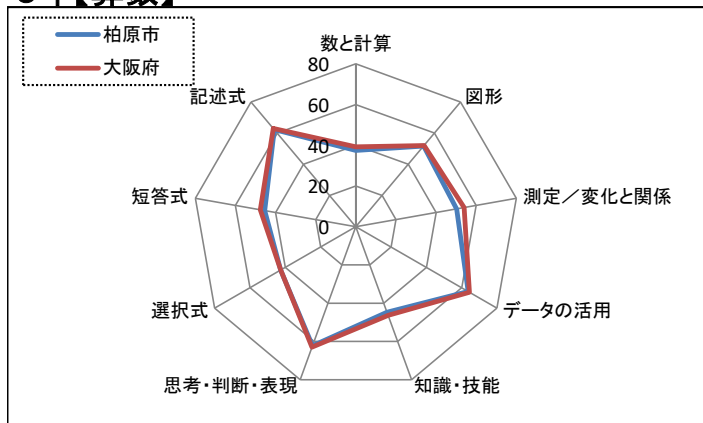
分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		差 (市-府)
				柏原市	大阪府	
		全体	11	66.4	64.0	2.4
学習指導要領の領域		「エネルギー」を柱とする領域	1	64.6	62.4	2.2
		「粒子」を柱とする領域	3	63.7	63.7	▲ 0.0
		「生命」を柱とする領域	2	57.5	54.1	3.3
		「地球」を柱とする領域	5	71.9	68.4	3.5
評価の観点		知識・技能	4	55.3	51.9	3.4
		思考・判断・表現	7	72.7	70.9	1.8
		主体的に学習に取り組む態度	—	—	—	—
問題形式		選択式	9	66.2	64.3	1.9
		短答式	2	58.5	54.5	4.0
		記述式	1	83.8	79.7	4.1

各教科【平均正答率(問題別概況)】

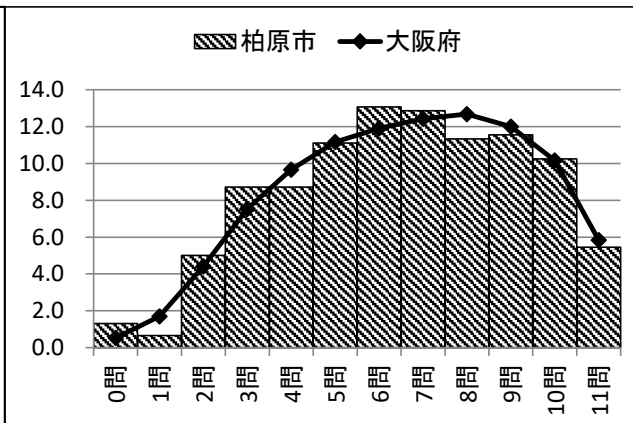
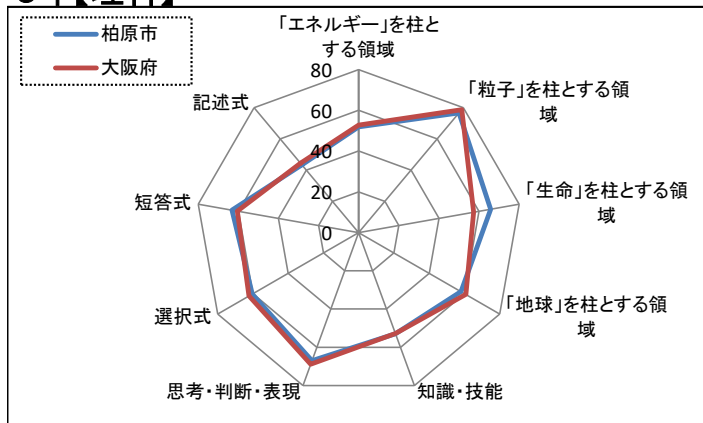
5年【国語】



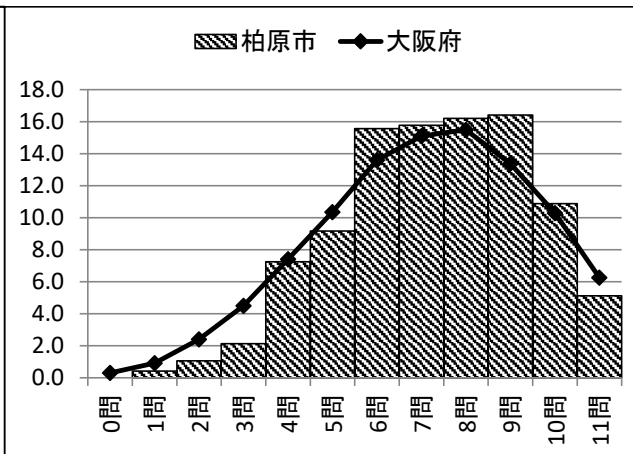
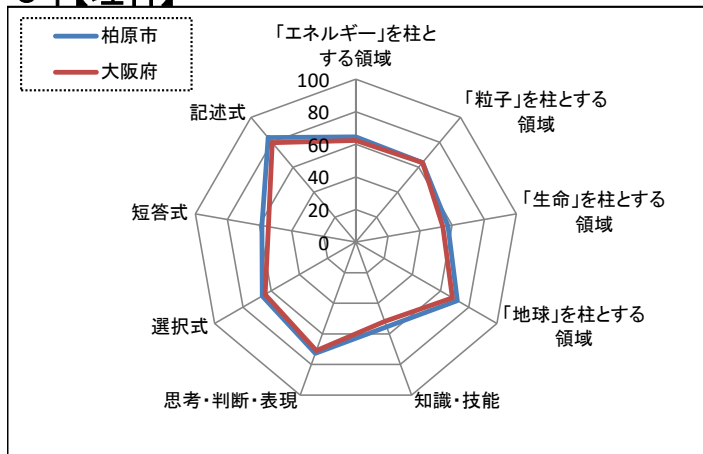
5年【算数】



5年【理科】



6年【理科】



○正答率が高い問題

国語(5年)

問題番号	9		
出題の趣旨	一文を二文に分けて書くとき、文と文の意味のつながりを考え、適切な接続語を使う。		
領域	言葉の特徴や使い方に 関する事項	評価	知識・技能
		形式	短答式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	83.4	3.7
大阪府	79.9	4.3

正答例 (消しゴムが小さくなった。)だから、新しい消しゴムを用意した。

【書き直した文】
消しゴムが小さくなった。()、新しい消しゴムを用意した。

【もとの文】
消しゴムが小さくなったので、新しい消しゴムを用意した。

【書き直した文】
カーテンをあけた。(すると)、部屋が明るくなった。

(例)
【もとの文】
カーテンをあけると、部屋が明るくなった。

⑨ 次の例にならない。【もとの文】を、意味が変わらないように二つの文に分けて書き直します。
【書き直した文】の()にあてはまる言葉を書きましょう。

○正答率が高い問題

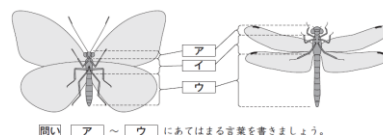
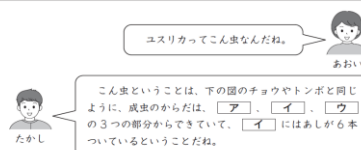
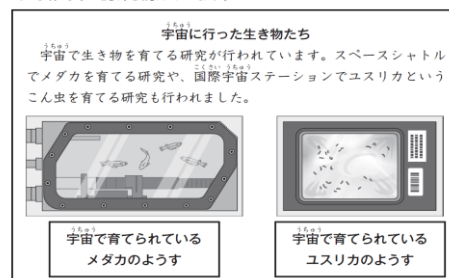
理科(5年)

問題番号	1	(3)	
出題の趣旨	昆虫の体のつくりについて理解する。		
領域	「生命」を柱とする領域	評価	知識・技能
		形式	短答式

	正答率(%)	準正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	44.0	21.8	3.9
大阪府	34.7	22.6	4.4

正答例 ア:頭 イ:むね ウ:はら

(3) たかしさんたちは、宇宙で飼育された生き物のコーナーで、宇宙に行った生き物たちの説明を読んでいます。



問い ア～ウにあてはまる言葉を書きましょう。

○正答率が高い問題

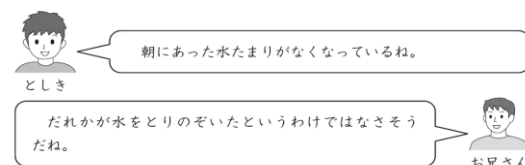
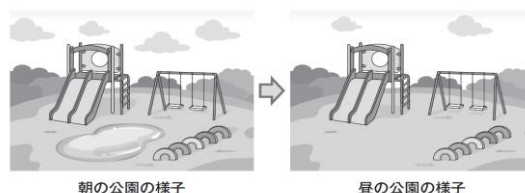
理科(6年)

問題番号	2	(4)	
出題の趣旨	水は、水面や湿った地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくことや、土の地面にしみ込んでいくことを理解し、水たまりがなくなった理由について考える。		
領域	「地球」を柱とする領域	評価	思考・判断・表現
		形式	記述式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	83.8	2.8
大阪府	79.7	4.3

正答例 水がじょう発したり、地面にしみこんだりしたから。

(4) 朝、公園の地面の土の部分に、雨でできた水たまりがありました。しかし、昼にはその水たまりはなくなっていました。



問い 水たまりがなくなった理由として考えられることを書きましょう。

▼正答率が低い問題

算数(5年)

問題番号	2	(1)	
出題の趣旨	伴って変わる二つの数量の関係を読み取り、□、△を用いてその関係を式で表す。		
領域	数と計算及び測定/変化と関係	評価	知識・技能形式短答式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	33.9	7.4
大阪府	40.3	7.8

② じゅんさんとかえさんのクラスは牧場見学に行きました。

(1) じゅんさんたちは、牛が飼育されている建物を見学しました。



この建物では、毎日牛乳を絞っています。
1日で1頭から30Lの牛乳を絞るんですよ。



たくさんの牛乳を集めることができますね。1日あたりどれくらいの量の牛乳を集めることができるのかな。

次の表は、牛の数と1日に集められる牛乳の量について表したものです。

【牛の数と1日に集められる牛乳の量】

牛の数	(頭)	1	2	3	...
1日に集められる牛乳の量(L)		30	60	90	...

問い 牛の数を□頭、1日に集められる牛乳の量を△Lとするととき、
□と△の関係を式に表しましょう。

正答例

$30 \times \square = \triangle$

▼正答率が低い問題

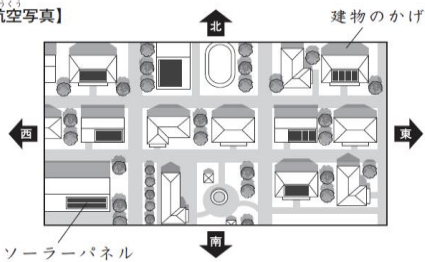
理科(5年)

問題番号	1	(2)	②
出題の趣旨	1日の太陽の位置の変化について理解する。		
領域	「地球」を柱とする領域	評価	知識・技能形式選択式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	44.4	2.0
大阪府	47.0	1.3

(2) たかしさんたちは航空写真コーナーで、自分たちの住んでいる街を空から撮影した写真を見ています。

【街の航空写真】



空から見たわたしたちの街だね。晴れている日かな。
建物のかげがはっきり見えるよ。かげは建物の北側にできているね。

光が当たると発電するソーラーパネルを屋根にとりつけている家があるね。ソーラーパネルは南向きに
とりつけている家が多いみたい。



そういえば、わたしの家も来月ソーラーパネルをとりつける予定だよ。なぜ南向きなんだろう。



南向きにソーラーパネルをとりつけるのは、太陽の位置が **ア** から **イ** を通って、**ウ** へと変わるからかな。



そうか、昼間にソーラーパネルに太陽の光がよく当たるようにしているんだね。

問い② 前のページの **ア** ~ **ウ** にあてはまる方位の組み合わせとして正しいものを、下の1から6までの中から1つ選びましょう。

- 1 ア:東 イ:南 ウ:西

2 ア:東 イ:北 ウ:西

3 ア:西 イ:南 ウ:東

4 ア:西 イ:北 ウ:東

5 ア:南 イ:東 ウ:西

6 ア:南 イ:西 ウ:東

正答例

1

▼正答率が低い問題

理科(5年)

問題番号	1	(2)	③
出題の趣旨	方位磁石の正しい使い方について理解する。		
領域	「地球」を柱とする領域	評価	知識・技能形式選択式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	54.0	2.2
大阪府	57.0	1.8

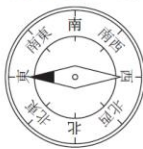
正答例

3

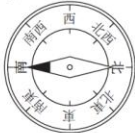
問い③

ソーラーパネルを南向きに
つけている家が多いことを知った
たかしさんは、自分の家で南がどの
方向かを調べることにしました。
右の図は、家の中で水平になる
ように持った方位磁針の様子です。
このあと、文字ばんを合わせる
向きとして正しいものを、下の
1から3までの中から1つ選び
ましょう。

【たかしさんが持った方位磁針】



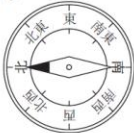
1



2



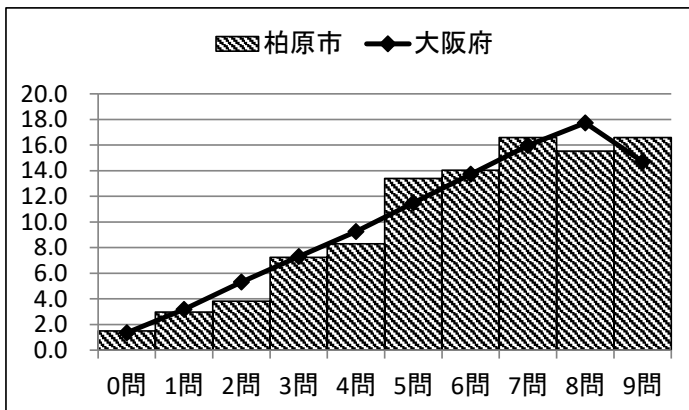
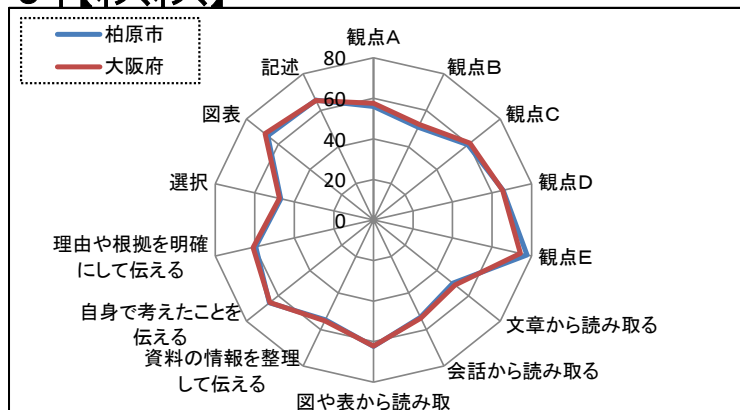
3



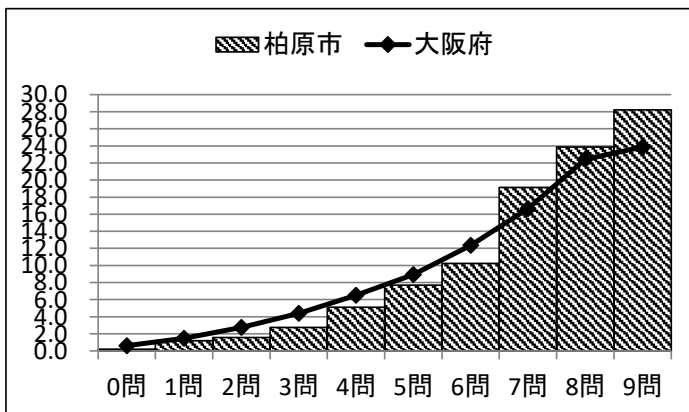
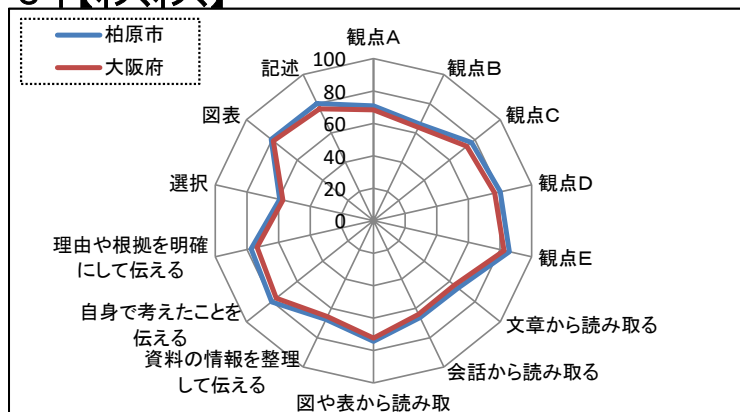
教科横断型問題(わくわく問題)【平均正答率(問題別概況)】

			5年			6年			5・6年全体		
分類 区分		対象 問題数 (問)	平均正答率(%)		差 (市-府)	平均正答率(%)		差 (市-府)	平均正答率(%)		差 (市-府)
			柏原市	大阪府		柏原市	大阪府		柏原市	大阪府	
全体		9	57.5	58.1	▲ 0.6	71.0	68.5	2.5	64.3	63.3	1.0
観点	A 図や表、グラフ、短い文章、 会話文等の内容を関連付けて、 正しくとらえる。	6	56.0	57.5	▲ 1.5	70.9	68.4	2.5	63.5	63.0	0.5
	B 図や表、グラフ、短い文章、 会話文等の内容を関連付けて、 それをもとに論理的に考える。	4	50.8	52.3	▲ 1.5	66.0	63.8	2.2	58.5	58.1	0.4
	C 図や表、グラフ、短い文章、 会話文等の内容を関連付けて、 それをもとに新たな課題を 考える。	1	59.5	60.9	▲ 1.3	77.4	73.6	3.8	68.5	67.2	1.3
	D 図や表、グラフ、短い文章、 会話文等の内容を関連付けて、 それをもとに自分の考えを まとめ、伝える。	3	65.6	65.4	0.2	80.2	76.6	3.6	72.9	71.0	2.0
	E 興味・関心のある事がらに ついて、意欲的に工夫して相手 に伝える。	1	77.7	74.3	3.3	85.9	82.5	3.4	81.8	78.4	3.4
	問題を とらえる	文章から読み取る	7	50.1	51.5	▲ 1.5	66.7	63.7	3.0	58.4	57.6
	会話から読み取る	2	53.4	53.8	▲ 0.4	66.2	64.0	2.2	59.8	58.9	0.9
	図や表から読み取る	7	62.4	62.2	0.2	74.4	72.4	2.0	68.4	67.3	1.1
伝える	資料の情報を整理して 伝える	8	54.6	55.2	▲ 0.6	67.5	65.5	2.1	61.1	60.4	0.8
	自身で考えたことを伝 える	3	65.6	65.4	0.2	80.2	76.6	3.6	72.9	71.0	2.0
	理由や根拠を明確にし て伝える	2	59.5	60.9	▲ 1.3	77.4	73.6	3.8	68.5	67.2	1.3
問題 形式	選択	6	46.9	47.6	▲ 0.7	59.3	57.3	2.0	53.2	52.5	0.7
	図表	—	66.7	68.3	—	80.6	78.9	—	73.7	73.6	—
	記述	3	65.6	65.4	0.2	80.2	76.6	3.6	72.9	71.0	2.0

5年【わくわく】



6年【わくわく】



○正答率が高い問題

わくわく(5、6年)

問題番号	3	(3)	
出題の趣旨	図書委員会活動を題材とし、資料や会話の内容を適切に読み取る力、相手に興味・関心をもってもらうには、どのようなキャッチコピーが良いかを考え表現する力を問う内容。 図書委員会活動の場面に触れることで、読んだことのないジャンルの本を読んでもみるなど、読書への関心を高めるきっかけとしてほしい。 また、児童が委員会活動をより自主的、実践的に取り組むきっかけとしてほしい。		
観点	D・E	問題の とらえ方	図や表から 伝え方 自身で考えた こと 形式 記述

	正答率(%)		準正答率(%)		無解答率(%)	
柏原市	51.0	68.2	26.7	17.7	6.7	1.9
大阪府	50.2	62.0	24.1	20.5	10.0	5.5
	(5年)	(6年)	(5年)	(6年)	(5年)	(6年)

(3) 6月の委員会活動で、ひかるさんたちは、「みんながもっと本を好きになる図書室」にするために、話し合っています。

「みんながもっと本を好きになる図書室」にするには、いつもはあまり読まない種類の本にも、興味をもってもらえるようにしたいよね。



いろいろな種類の本に興味をもってもらえるように、紹介したいテーマごとに本を集めて、「夏休みにおすすめの本コーナー」を作るのはどうかな。



それはすてきな考えだね！まずはテーマを決めて、本を集めてこようよ。そして、そのテーマの本を読みたくなるようなキャッチコピーを考えて、パネルを作ろうよ。



ひかるさんたちは、テーマを決めて本を集め、パネルを作りました。



私は、宇宙というテーマで本を集めて、パネルを作ってみたよ。

【レオンさんが作ったパネル】



レオンさんが決めたテーマ

レオンさんが集めた本

【レオンさんが決めたテーマと集めた本】

テーマ	宇宙		
			
月の絵本	宇宙飛行士の物語	夏の星座の図鑑	

問い あなたなら、紹介したい本のテーマに興味をもってもらえるように、どのようなパネルを作りますか。前のページの【レオンさんが作ったパネル】を参考に、次の【条件】に合わせてかきましょう。

条件 ○紹介したい本のテーマを、下から1つ選びましょう。
(選んだテーマのマークを1つ塗りつぶしましょう。)

- 【パネル】のらんに、紹介したい本のテーマについて、
- ・テーマがわかりやすく伝わる
 - ・短い言葉で興味をもってもらえる
- キャッチコピーを書きましょう。

※絵はかいてもかかなくてもかまいません。

○【工夫】のらんに、キャッチコピーにどのような工夫をしたのか、文章で具体的に書きましょう。

テーマ①	長編物語		
			
ロボットの物語	魔法使いの物語	探偵の物語	
テーマ②	夏の生き物		
			
海の生き物の物語	野鳥の図鑑	昆虫の絵本	
テーマ③	図画工作		
			
世界の絵の作品集	手作りおもちゃの作り方の本	折り紙の図鑑	
テーマ④	料理		
			
世界の料理の絵本	お菓子の作り方の本	レストランの物語	

【本のテーマ】図画工作

正答例 【パネル】ひらめきスイッチ、オン！夏の図工大作戦！

【工夫】何かを作るときに、アイデアがひらめくことを「スイッチ、オン」にたとえて表現しました。

▼正答率が低い問題

わくわく(5、6年)

問題番号	1	(1)	
出題の趣旨	生活に関わりのある「接着剤」を題材とし、資料の整理や読み取った内容に基づいて思考する力を問う内容。情報同士の関連付けや提示形態の変形など、情報を整理して理解することを重視して構成している。普段何気なく使っている身近な道具を多面的にとらえ直し、目的によって様々な工夫がなされていることや、身の回りには様々な技術が活用されていることに目を向けるきっかけとしてほしい。		
観点	A	問題の とらえ方	図や表から 伝え方 資料の情報を 整理 形式 選択

	正答率(%)		準正答率(%)		無解答率(%)	
柏原市	47.5	63.2	32.3	24.4	0.7	0.6
大阪府	53.1	61.6	28.3	26.0	0.8	0.4
	(5年)	(6年)	(5年)	(6年)	(5年)	(6年)

① あかねさんたちは、図画工作の時間に作品づくりをしています。

(1) あかねさんたちは様々な素材でできた部品を接着剤でくっつけようとしています。

あれ？うまくくっつけられないものがあるな。



接着剤にはいろいろな種類があって、種類によってくっつけられない素材もあるよ。
あとで、あかねさんの接着剤でくっつけられた組み合わせとくっつけられなかった組み合わせを調べてみよう。

【くっつけようとした素材の組み合わせと結果】

素材の組み合わせ	結果
木 と 木	くっついた
木 と 紙	くっついた
木 と 金属	くっつかなかった
木 と 布	くっついた
木 と プラスチック	くっつかなかった
紙 と 紙	くっついた
紙 と 金属	くっつかなかった
紙 と 布	くっついた
紙 と プラスチック	くっつかなかった
金属 と 金属	くっつかなかった
金属 と 布	くっつかなかった
金属 と プラスチック	くっつかなかった
布 と 布	くっついた
布 と プラスチック	くっつかなかった
プラスチック と プラスチック	くっつかなかった

【くっつけようとした素材の組み合わせと結果】を書き出したけれど、まだわかりにくいね。表に整理するとくっつけられない素材がわかりやすくなるかな。



【結果を整理した表】

	木	紙	金属	布	プラスチック
木	○	○	×	○	×
紙					
金属					
布					
プラスチック					



「木と木」・「木と紙」・「木と布」は「くっついた」から○、「木と金属」・「木とプラスチック」は「くっつかなかった」から×にしよう。

「木と紙」と「紙と木」や「木と布」と「布と木」のように、同じ組み合わせになるところは、はじめから塗りつぶしておいて書かなくてよいようにしておこう。

問① 【くっつけようとした素材の組み合わせと結果】とあかねさんの言葉をもとにして、解答用紙の【結果を整理した表】を完成させましょう。

正答例

	木	紙	金属	布	プラスチック
木	○	○	×	○	×
紙		○	×	○	×
金属			×	×	×
布				○	×
プラスチック					×

児童アンケート【回答状況一覧】

- ・ 肯定的回答の割合について比較（一部時間等による比較、※印で詳細を記載）。
- ・ 「-」は選択肢の内容等をふまえ、比較していない質問項目。

「◎」+10以上 「○」+5以上 「▽」-5以下 「▼」-10以下

※同一集団

		番号	質問事項	府との比較			6年 (経年)
				全体	5年	6年	
《未来に向かう力 と好奇心》 に関する項目		1	「自分にはよいところがある」と思う				
		2	将来の夢や目標を持っている				
		3	友だちと協力するのは楽しい				
目標に向 かって頑 張る力	粘り強さ	4	頑張りやである				
		5	難しいことがあっても、あきらめない				
		6	何事にも一生けんめい努力する				
	ぶれない 心 ※反転処理	7	終わるまでに何か月もかかる計画に、最後までずっと興味を持ち続けるのは難しい				
		8	新しいアイデアや計画を思いつくと、前のアイデアや計画から関心がなくなる				
		9	物事に対して夢中になっても、しばらくするとすぐに飽きてしまう		○		
人と関わ る力	共感する 力	10	悲しんでいる人を見ると、なぐさめたくなる				
		11	人が頑張っているのを見たり聞いたりすると、応援したくなる				
		12	まわりに困っている人がいると、早く解決するといいなあと思う				
	相手の理 解	13	自分と違う考え方の人と話しているとき、その人がどうしてそのように考えているかをわかろうとする				
		14	人と対立しても、相手の考えや気持ちを理解しようと努力する				
気持ちを コントロールする力	切り替え	15	人の話を聞くときは、その人が言いたいことは何かを考えながら聞く				
		16	自分の気持ちだけでなく、場面を考えて行動している				
		17	休み時間と授業時間との気持ちの切りかえができる				
	落ち着き ※反転処理	18	イライラを感じるときは、考え方を変えて落ち着いていられるようにする				
		19	自分の気持ちを態度や表情に出す	-	-	-	-
		20	つらい気持ちになることがあったときは、態度や表情に出す	-	-	-	-
好奇心	色々なこ とへの興 味や関心	21	自分によりことがあったとき、その気持ちを態度に出さない	-	-	-	-
		22	新しいことに挑戦することは好きだ				
		23	誰もやったことのない物事にとても興味がある				
	自分の疑 問に対す る答えを 求める力	24	どこに行っても、新しい物事や経験を探す				
		25	はっきりした明快な答えが出るまでずっと考える				
		26	予期しない出来事が起きたとき、原因がわかるまで調べる				
		27	ある考えを理解するために、必要な知識をすべて学ばないと満足できない				
		28	先生は、あなたのよいところを認めてくれている				
		29	先生は、あなたが間違ったことをしたとき叱ってくれる				
		30	あなたには、困ったときに相談できる先生がいる				
31	あなたには、困ったときに相談できる友だちがいる						
32	あなたの学級は、友だちのよいところを互いに認め合える						
33	あなたの学級は、授業中まちがっても笑われない						
34	あなたの学級は、協力的である			○			
35	あなたの学級は、友だちが困っているときには助け合う						
36	あなたの学級は、日直や係の仕事を頑張っている						
37	あなたの学級は、日直や係の仕事を自分たちで考えて取り組んでいる						
38	学級会の話し合いでは、少数意見も大切にしている						
39	学級会では、自分たちで意見を出し合って、ものごとを決めている						
40	その時間のめあてを意識して学習している						
41	その時間に学んだことについて、ふり返りをしている						
42	わからないことや知りたいことがあったとき、本やインターネット等で調べている						
43	文章を読むとき、どこが大事なところか考えながら読んでいる						
44	黒板に書かれたことをノート等に写している						
45	自分の考えをノート等にも書いている	▽	▽	▽			
46	先生や友だちが話していることで、大事だと思ったことをノート等にも書いている						
47	自分の考えを積極的に発言している						
48	話し合いをするとき、友だちの意見を最後まで聞いている						
49	話し合いをするとき、自分の意見と他の人の意見を比べている						
50	話し合う場面で自分の考えを深めたり、広げたりしている						
51	授業で学んだことを、ふだんの生活にいかすようにしている						
52	授業で、コンピュータやタブレットを使って、自分にあった問題やドリル等に取り組むことはどれくらいありますか ※週1回以上・月1回未満		▽				
53	授業で、コンピュータやタブレットを使って、必要な情報を調べることはどれくらいありますか ※週1回以上・月1回未満	▽	▽	▽			

児童アンケート【回答状況一覧】

- ・ 肯定的回答の割合について比較（一部時間等による比較、※印で詳細を記載）。
- ・ 「-」は選択肢の内容等をふまえ、比較していない質問項目。

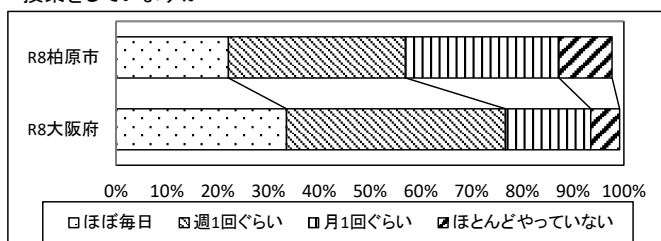
「◎」+10以上 「○」+5以上 「▽」-5以下 「▼」-10以下

※同一集団

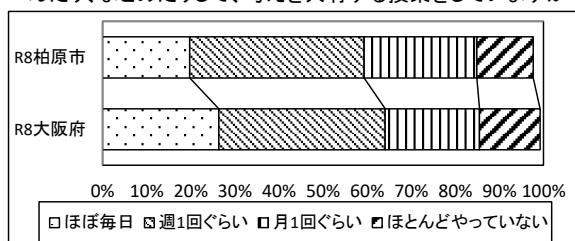
番号	質問事項	府との比較			6年 (経年)
		全体	5年	6年	
54	授業で、コンピュータやタブレットを使って、自分の考えを書きこんだり、友だちと意見を交流したりすることはどれくらいありますか ※週1回以上・月1回未満				
55	授業で、コンピュータやタブレットを使って、プレゼンテーション資料等にまとめて発表することはどれくらいありますか	○	○		
56	自分でやりたい学習内容を考えて、家で勉強をしている(宿題は除く)			○	
57	前にやっとうまくいったやり方を試している				
58	自分は何が得意で何が苦手かをわかっている				
59	課題や問題に取り組んでいる途中で、うまくいかなかったときは、やり方を変えている				
60	読んでいてわからなくなったときは、もう一度読み直してみる				
61	朝食を毎日食べている				
62	家の人と、その日の出来事について話をしている				
63	家の人に褒められることがある				
64	家の人と一緒に、遊んだり、勉強したり、家の仕事をしたりすることがある				
66	家の中にホッとする場所がある				
67	家の中に決まった勉強場所がある				
68	ふだん(月曜日から金曜日)1日に、学校の授業や宿題以外に、およそどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む) ※1時間以上			▽	
69	ふだん(月曜日から金曜日)1日に、およそどれくらいの時間、学習以外(ゲームやSNS等)にスマートフォンやタブレット等を使っていますか				
70	ふだん(月曜日から金曜日)1日に、およそどれくらいの時間、本(教科書は除く)を読みますか				
71	ふだん(月曜日から金曜日)どれくらいの時刻に寝ていますか	-	-	-	-
72	あなたは「家庭の仕事」をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください	-	-	-	-
73	「家庭の仕事」をすることはどれくらいありますか	-	-	-	-
74	学校がある日に、「家庭の仕事」は1日のうちどれくらいしていますか。日によって変わるときは、この1か月で1番長かった日の時間で答えてください	-	-	-	-
75	「家庭の仕事」をしていることによって、あなたに起こっていることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください	-	-	-	-

(参考)「ICT活用」に関する教員アンケート 回答状況

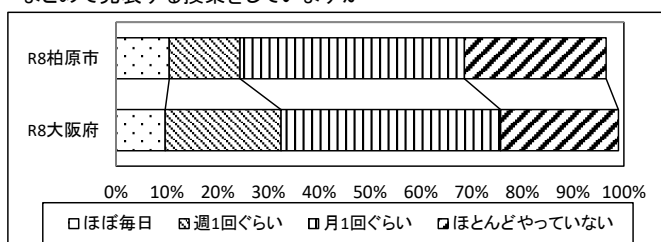
(45)コンピュータやタブレットを使って、児童が必要な情報を調べる授業をしていますか



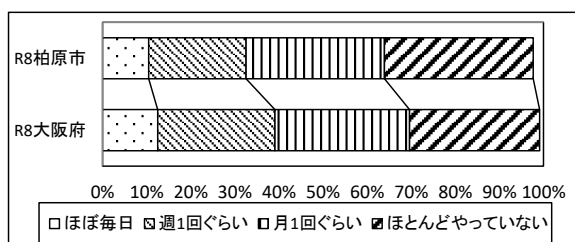
(46)コンピュータやタブレットを使って、児童が自分の考えを書いたり、まとめたりして、考えを共有する授業をしていますか



(47)コンピュータやタブレットを使って、プレゼンテーション資料等にまとめて発表する授業をしていますか



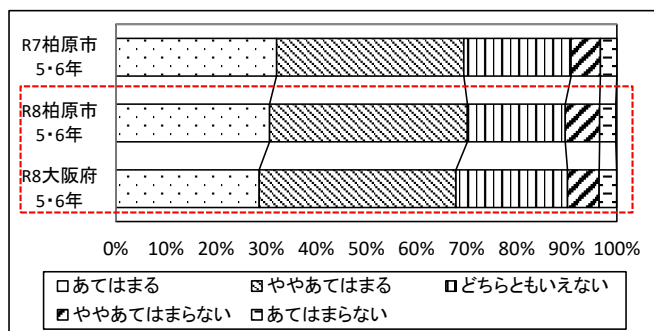
(48)コンピュータやタブレットを使って、児童が考えを共有したり発表したりし感想やアドバイス等をコンピュータやタブレットで伝え合う活動をしていますか



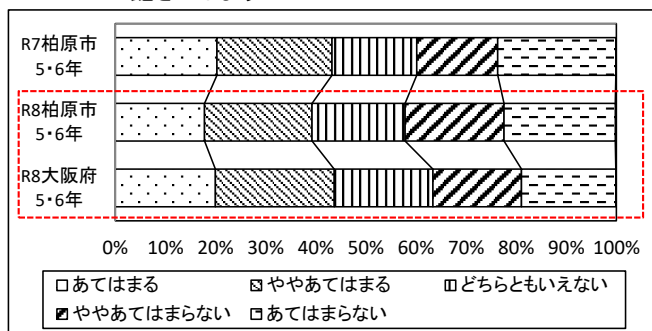
児童アンケート【強みと課題】(5・6年全体)

○強みのみられる項目(府との比較)

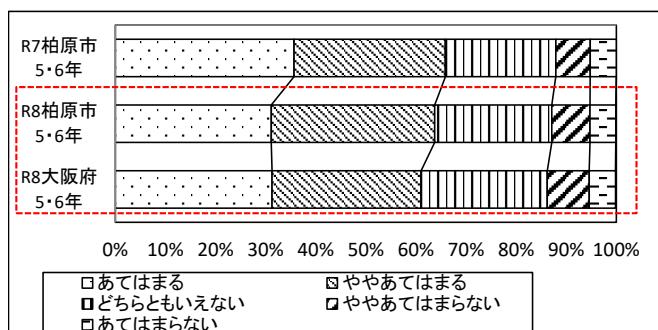
(5) 難しいことがあっても、あきらめない。



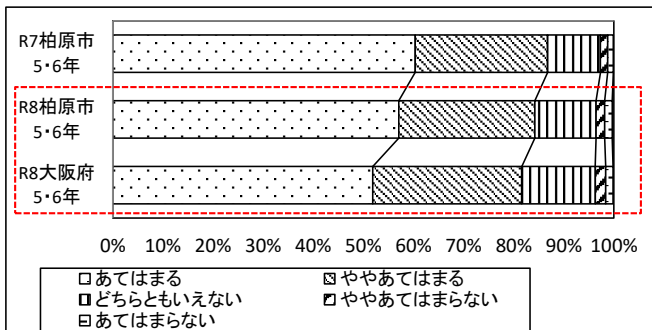
(9) 物事に対して夢中になっても、しばらくするとすぐに飽きてしまう



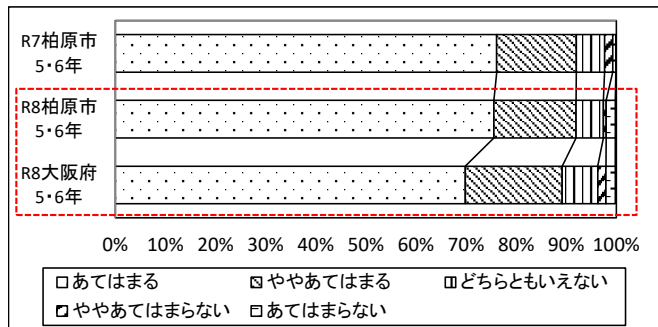
(24) どこに行っても、新しい物事や経験を探す



(34) あなたの学級は、協力的である

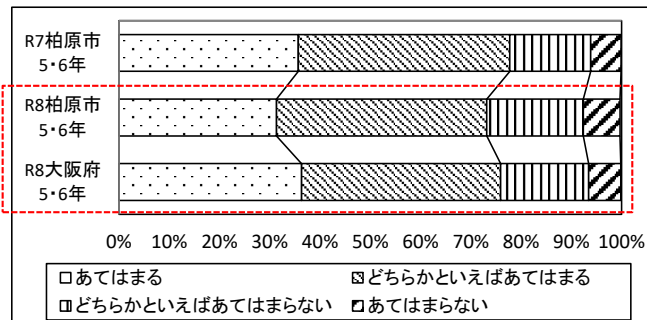


(58) 自分は何が得意で何が苦手かをわかっている

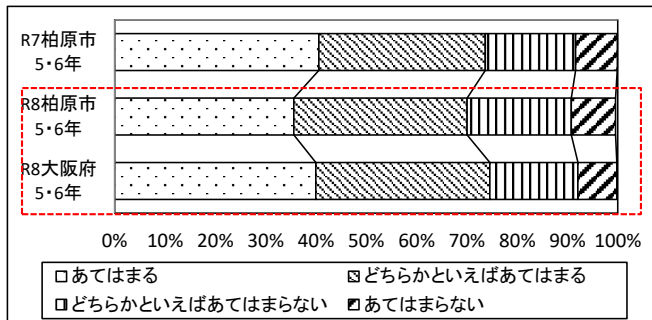


▼課題のみられる項目(府との比較)

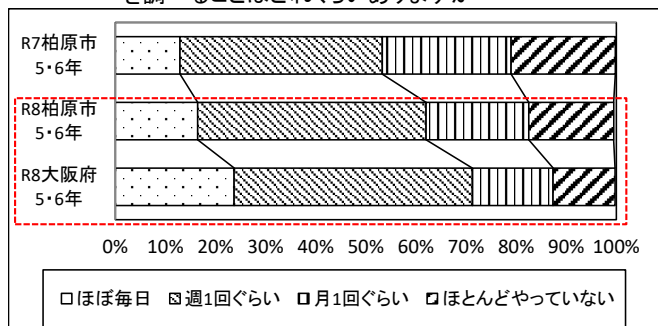
(41) その時間に学んだことについて、ふり返りをしている



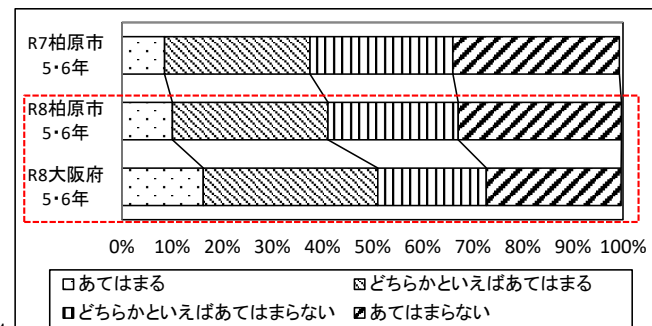
(46) 先生や友だちが話していることで、大事だと思ったことをノート等書いている



(53) 授業で、コンピュータやタブレットを使って、必要な情報を調べることはどれくらいありますか



(60) 読んでいてわからなくなったときは、もう一度読み直してみる

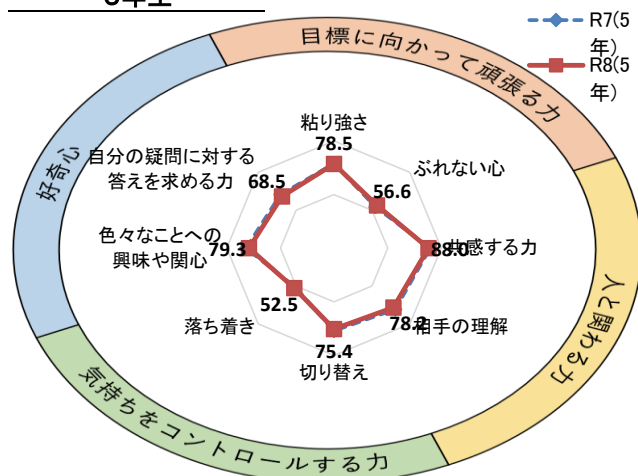


児童アンケート【未来に向かう力と好奇心】

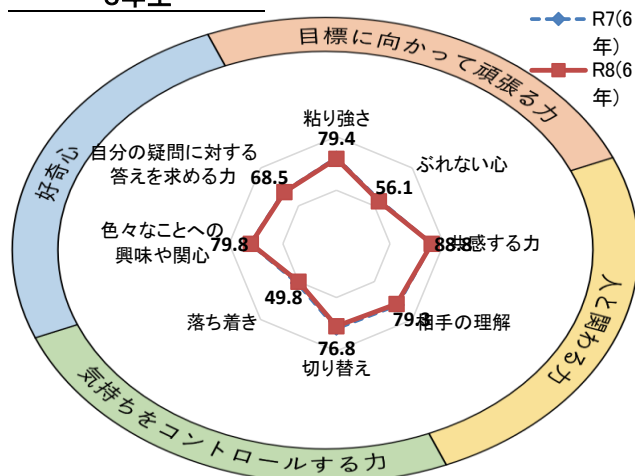
未来に向かう力と好奇心	チャート上の項目名	番号	質問項目
目標に向かって頑張る力	粘り強さ	4	頑張りやである
		5	難しいことがあっても、あきらめない
		6	何事にも一生けんめい努力する
	ぶれない心	7	終わるまでに何か月もかかる計画に、最後までずっと興味を持ち続けるのは難しい
		8	新しいアイデアや計画を思いつくと、前のアイデアや計画から関心がなくなる
		9	物事に対して夢中になっても、しばらくするとすぐに飽きてしまう
人と関わる力	共感する力	10	悲しんでいる人を見ると、なぐさめたくなる
		11	人が頑張っているのを見たり聞いたりすると、応援したくなる
		12	まわりに困っている人がいると、早く解決するといいなあと思う
	相手の理解	13	自分と違う考え方の人と話しているとき、その人がどうしてそのように考えているかをわからうとする
		14	人に対立しても、相手の考えや気持ちを理解しようと努力する
		15	人の話を聞くときは、その人が言いたいことは何かを考えながら聞く
気持ちをコントロールする力	切り替え	16	自分の気持ちだけでなく、場面を考えて行動している
		17	休み時間と授業時間との気持ちの切りかえができる
		18	イライラを感じるときは、考え方を変えて落ち着いていられるようにする
	落ち着き	19	自分の気持ちを態度や表情に出す
		20	つらい気持ちになることがあったときは、態度や表情に出す
		21	自分によりことがあったとき、その気持ちを態度に出さない
好奇心	色々なことへの興味や関心	22	新しいことに挑戦することは好きだ
		23	誰もやったことのない物事にとても興味がある
		24	どこに行っても、新しい物事や経験を探す
	自分の疑問に対する答えを求める力	25	はっきりした明快な答えが出るまでずっと考える
		26	予期しない出来事が起きたとき、原因がわかるまで調べる
		27	ある考えを理解するために、必要な知識をすべて学ばないと満足できない

※ポイント：児童一人ひとりの回答から平均を算出し、その平均を項目の合計で除して百分率で換算した値（ポイント＝平均÷合計×100）。

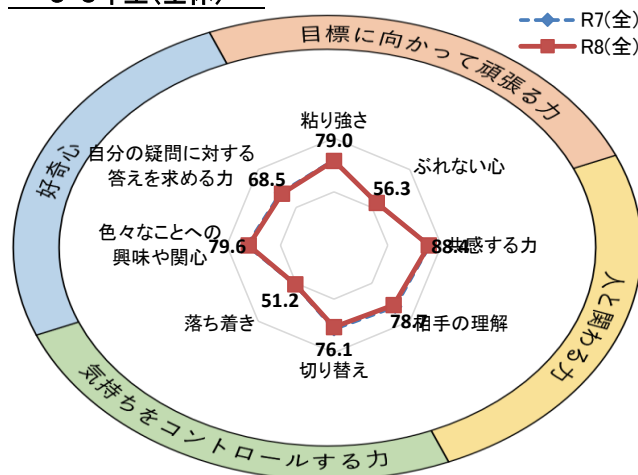
5年生



6年生



5・6年生(全体)



6年生(経年)

